

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	要介護認定者	要介護（支援）状態になっても、有する能力に応じ地域において自立した日常生活を送れることできる。
現状・課題	要介護状態等になっても、地域で安心して暮らすことができるよう、状況に応じた介護予防サービス計画を作成し、計画に基づいたサービスが提供されるよう支援する。	
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	介護保険法
事務事業概要	介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等の適正な利用ができるよう、介護予防支援を行う。	
平成31年度の活動指標 アウトプット	活動内容	活動量
	介護予防支援	

事業イン プット コスト	項 目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円			24, 520, 000
		補正予算	円			－
		合計	円	0	0	24, 520, 000
	決算（見込）額 A		円			－
	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			10, 164, 000
	H31は予算額	一般財源	円	0	0	14, 356, 000
	正規職員数		人			0. 50
	人件費 B		円	0	0	3, 217, 000
総事業費 A + B		円	0	0	27, 737, 000	
市民 1 人当たりコスト		円	0	0	648	

平成31年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	要介護状態等になっても、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、介護予防サービス等の適正な利用ができるよう支援する。						

